

目標達成計画

作成日：平成23年4月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流を深めていく。	現在、近所の商店に買い物に行ったり、近隣の農家の方から梨や野菜を頂いているが、今後は地域の行事や催し物に参加するなどし、交流を今以上に持つように工夫していく。	民生委員や介護相談委員の方々に相談をし、地域の行事や催し物への参加の予定を立てる。また、ホームを地域の方々に知っていただけるように、ホーム内での行事に参加していただける取り組みを行う。	6ヶ月
2	3	運営推進会議を定期的に実施していく。	地域の方々、利用者様ご家族、行政の担当者の方との連絡を密にし、運営推進会議の定期的実施に向けて、ご協力を得ていく。	今後、運営推進会議の定期的な実施に向けて、日程調整、会議内容等、対応する。	6ヶ月
3	13	夜間帯の消防訓練を計画し、安全対策に力を入れていく。	消防署の協力を得て、日中のみならず、夜間帯の消防訓練も実施する。	夜間の消防訓練について、消防署に相談に行く。職員全員が災害時の対応を理解し、行動できるように取り組む。	6ヶ月
4	18	レクリエーションの取り組みの1つとして、外出支援を増やしていく。	外出先を今以上に増やし、利用者の楽しみを作っていく。	四季折々のイベントの中で外出支援を取り入れる。日常の中でも、買い物や散歩など気軽に戸外に出て気分転換を図れるように対応する。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。